


令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 (西之表市)

<p>事業名</p>	<p>第55回鉄砲まつり 太鼓山行列(子供神輿パレードに参加)</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年8月25日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の伝統行事への参加を通じて、郷土を大切に思う心情を育むこと。 神輿制作やパレード参加を通じて、子供会(小学生と中学生)の絆を深めるとともに、保護者間の親睦を図ること。 		
<p>参加者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童 20名 保護者 17名 職員 4名 中学生等 3名 計44名 		
<p>活動概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 8月 神輿制作作業(子供会) 8月24日(土) 神輿制作作業及びパフォーマンス練習 8月25日(日) 神輿パレード 10時~12時 <p>※ 審査の結果、14組中見事3位に入賞した。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>さあ準備万端!</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>上西丸出発!</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>商店街をわっしょい!わっしょい!</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>3位入賞!かみにCポーズ</p> </div> </div>		



令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(西之表市)

事業名	稲刈り体験活動	実施時期	令和6年8月1日(木) (令和6年7月1日～8月31日)
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月に田植えを行い、8月に成長した稲の刈り取り作業を実施した。PTA事業部を中心とした保護者に刈り取り、束ごとに藁で結ぶ、掛け干の作業を教してもらいながら収穫作業を行った。 ・ 前年度の2月に種まき、発芽から稲が成長するまでの温度管理と水まき、4月の学校田への田植え、8月の稲刈りと脱穀、12月の餅つき大会と年間を通して稲作に関連した活動を行っている。 ・ 異学年縦割り班で作業を行い、上級生が下級生に声をかけながら作業を行い、異学年間の交流の機会となった。 ・ 作物を育てて食べる大変さや収穫の喜びを感じることをねらいとし、本校児童と保護者との食育活動を通してのふれあい体験活動にもなっている。 		
参加者	国上小学校全児童24名 国上小学校職員10名 国上小学校PTA(18戸数) くにがみこども園児童5名 職員2名		
活動概要	<p>令和5年度2月 3・4年生(現4・5年生)による種まき PTA事業部の指導の下、発芽から苗の成長までの朝夕の温度管理や水まき作業を行う。</p> <p>令和5年度4月 入学式で苗を会場に展示し、紹介 全校児童で田植え活動を実施</p> <p>※ 田植え後の水の管理や草取りなどの作業はPTA事業部で行った。 稲の成長の様子は、定期的に掲示板に掲示し児童へ知らせた。</p> <p>8月 稲刈り体験活動 PTA事業部を中心とした保護者指導のもと、稲刈り、掛け干を行った。 脱穀はPTA事業部の保護者で実施</p> <p>12月 親子ふれあい餅つき大会を実施予定</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>○ PTA 事業部長の説明と実演の後、保護者の指導をいただきながら稲刈りを行った。初めての稲刈りをする子もおり、高学年の子供達がコツを教えながら活動する姿も見られた。 今年度は、くにがみこども園の年長児童も参加し、体験活動を通じた交流をすることができた。</p>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(西之表市)

<p>事業名</p>	<p>授業参観・学校保健委員会・学級PTA</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年 7月 5日 (令和5年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>歯と口の健康や情報モラル、ネット・ゲーム依存等に関する事柄について児童・保護者・学校が課題を共有し、基本的な生活習慣の確立やネットとの付き合い方を考える機会とする。</p> <p>授業参観では、市の歯科衛生士を招聘し、歯や口の健康の大切さについて、親子で考えさせる。</p> <p>夏休みを前に、児童参加型の学校保健委員会を行い、歯と口の健康を守るための目標設定を児童・保護者全員で話し合っ行って、各家庭で決めているメディア利用に関する目標やルールの確認、そのルールをしっかりと守らせる大切さについても共通理解を図る。</p> <p>また、学級PTAの中で、スマートフォンやインターネット接続のできるゲーム機の使い方の問題点や保護者が注意すべき事柄について担任による情報提供を行う。そして、それらを基に、保護者主体の話し合いを行うことで、夏休みの過ごし方への注意喚起を促す。</p>		
<p>参加者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観・・・全児童19人と保護者等 ・学校保健委員会・・・保護者10人 職員6人 ・学級PTA・・・保護者10人 職員4人 		
<p>活動概要</p>	<p>1 授業参観（歯と口の健康教室）</p> <p>市の歯科衛生士を招聘し、歯と口の健康について親子で考えさせるような授業を行った。給食後の歯みがきが正しくできているか確かめるために、歯の染め出しをしたが、歯と歯の隙間や奥歯に磨き残しが見られた。児童の実態を通して、保護者は、家庭での声かけや仕上げ磨きのポイントを理解できたようであった。</p> <p>2 学校保健委員会</p> <p>今年度も、保護者と3～6年生の児童で、保護者参加型の学校保健委員会を実施した。夏休み前ということで、夏休みの生活リズムを整えるために、日頃の「運動」「食事」「睡眠」に対する自己評価と保護者の評価を比較することを通して、各家庭の目標を立てた。特に、メディアやゲームとの付き合い方については親子でしっかりとルール作りをしていた。親子でともに考え、言葉にしたり、他の家庭の意見を聞いたりすることで、生活リズムを整えることへの意欲が高まったように感じた。</p> <p>3 学級PTA</p> <p>一日3回の歯みがきやルールを守ったメディアの使い方、フィルタリングの大切さについて、再度確認を行った。</p>		
<p>活動写真</p> <p>[説明]</p>	<p style="text-align: center;">学校保健委員会</p> 		<p style="text-align: center;">歯と口の健康教室</p> 

令和6年度 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

学校名(西之表市立安納小学校)

<p>事業名</p>	<p>六月灯燈籠絵描き</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年6月13日 (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>地域住民と触れ合う活動をととして、子供たちの顔と名前や様子を知ってもらい、子供たちを見守る基盤作りを行う。 また、校区の行事に参加することで、郷土について学ぶ機会をつくる。</p>		
<p>参加者</p>	<p>安納小児童、中学生、保護者、教職員、地域住民</p>		
<p>活動概要</p>	<p>○ 六月灯燈籠絵描き 地域の方が事前に準備して下さった灯籠に、思い思いの絵を描いていく。一つの灯籠4面に、地域の方と話し合いながら家族の絵を描いたり、夏の風物詩を書いたりすることで、会話が弾みよいふれ合いの機会となっている。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>保護者や地域の方と協力して 思い思いの絵を描いた。</p>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(西之表市)

<p>事業名</p>	<p>現和校区青少年健全育成協議会</p>	<p>実施時期</p>	<p>(令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>地域ぐるみで関係者機関との連携を強化し、心身ともにたくましく、思いやりの心をもった青少年の育成を図る。</p>		
<p>参加者</p>	<p>校区役員、各自治公民館役員、学校関係者、PTA関係者、種子島警察署担当者、スクールガードリーダー</p>		
<p>活動概要</p>	<p>○学校および地域での生活指導上の課題や取り組み等を相互理解し、協力体制を確立する。 ○青少年にとっての健全な生活環境の整備と改善に進める。 ○他者や家族との豊かなかわりができる活動を計画・運営する。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<p>小・中・高すべての生徒指導主任が出席し、校種間の情報交換やそれぞれの発達の段階に応じた取組について、校区全体で確認したり話し合ったりすることができた。</p> 		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(西之表市)

事業名	地域塾「安城カシミアクラブ」	実施時期	(令和6年7月1日～8月31日)
趣旨又は目的	地域の縁や地域社会の知恵を生かして、校区内の未就学児・小・中・高の児童生徒及び在郷青少年に郷土への愛着と誇りをもたせ、心身を健全に育成する。		
参加者	校区内の未就学児・小学生・中学生・高校生と、その保護者、校区役員、PTA会員、小学校職員、校区有志		
活動概要	<p>【六月灯に向けた灯籠作りと六月灯参加】 校区の神社で行われる六月灯に向けて灯籠作りを行い、六月灯に参加した。</p> <p>【カシミアキャンプ活動】 異年齢集団での交流や自然に親しむ様々な活動を行った。</p> <p>【鉄砲まつり子供みこし参加】 西之表市で行われる鉄砲まつりの子供みこしに参加した。</p>		
活動写真 [説明]	<p>【六月灯】 六月灯開始前には、子供たちが神社周辺の清掃活動のボランティアを行ったり、PTAが夜店を開いたりし、子供から大人までみんなで行事を盛り上げようと協力して取り組むことができた。また、六月灯は厳かな雰囲気の中で行われ、地域の伝統を味わうことができた。</p>    <p>【カシミアキャンプ】 昨年度はデイキャンプであったが、今年度は安城小学校創立150周年記念ということもあり、中種子町の自然レクリエーション村で泊を伴うキャンプを実施することができた。子供たちはテント設営作業から始まり、海水浴、すいか割り、バーベキュー、花火に肝試しと夏休みならではの活動を行った。保護者も子供たちを楽しませるために各イベントを役割分担しながら意欲的に活動していた。</p>    <p>【鉄砲まつり子供みこし参加】 子供主体でみこし作りやパフォーマンス検討等を行い、練習を重ねた。本番も子供、保護者、学校職員一体となって笑顔を絶やさず、元気に声を出しながら市街地を練り歩いた。また、安城小学校の校歌をアレンジした民謡も披露し会場を盛り上げることができ、見事第1位を獲得した。</p>   		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

<p>事業名</p>	<p>鉄砲まつり 子どもみこし</p>	<p>実施時期</p>	<p>市町村名(西之表市) 令和6年 8月23日(準備) 8月25日(祭り当日) (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>地域で行われる, 祭りに参加することによって, 地域の人との交流を深め,</p>		
<p>参加者</p>	<p>古田小学校児童17名 幼児3名 保護者・教職員15名</p>		
<p>活動概要</p>	<p>鉄砲まつりの中で行われる子どもみこしの準備や参加をした。子どもたちが, 保護者や地域の方の協力を得ながら, 意欲的に取り組み, 交流を深めた。2位に入賞したことで, 子どもたちの成就感や一体感をより高めることができた。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>③</p>  </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>④</p>  </div> <p style="margin-top: 20px;">① ② 保護者や地域の人と一緒に準備 ③子どもみこしパレードに参加 ④パフォーマンスタイムでは「ロックソーラン節」の踊りを披露</p>		

令和6年度 夏の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(西之表市)

<p>事業名</p>	<p>西之表市鉄砲まつり団体手踊り・演芸大会参加</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年8月22日, 25日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>西之表市最大の祭りである「鉄砲まつり」の手踊りや演芸大会に保護者や教職員と共に参加することで、地域の一員としての自覚をもち、地域に学び、地域に貢献し、地域に感謝する気持ちを育てる。</p>		
<p>参加者</p>	<p>8月22日 手踊り練習 種子島中学校生徒(約120名), 保護者(約10名), 教職員(約20名) 8月25日 「鉄砲まつり」当日 種子島中学校生徒(約160名), 保護者(約40名), 教職員(約10名)</p>		
<p>活動概要</p>	<p>「鉄砲まつり」団体手踊り参加に向けて、手踊りの講師の方や市役所職員の協力をいただき、中学校の体育館で手踊りの練習を1時間程度行った。約150名の参加があり、積極的に踊りの修練に励んだ。 「鉄砲まつり」当日は、「団体手踊り」に部活動単位で保護者会や教職員のサポート体制を構築し、部活動のユニフォーム等で参加した。また「演芸大会」に、吹奏楽部が参加した。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <p>「鉄砲まつり」当日は、炎天下のなか、祭りを見に来られた多くの方に、「団体手踊り」では中学生らしく元気よくはつらつとした踊りを披露し、祭りを盛り上げた。手踊りコンテストでは見事2位に輝いた。また、「演芸大会」では吹奏楽部がダンスも交えて演奏した。地域の一員としての役割をじゅうぶんに果たす機会となった。</p>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(中種子町)

事業名	中種子町青少年交流事業2024inなかたね	実施時期	令和6年8月5日～7日
趣旨又は目的	中種子町とさつま町との青少年による交流を通して、中種子町の自然や風土に触れながら、多種多様な体験活動をすることで、自町との違いについて感じ、さらに異年齢集団による共同生活を通し、協調性や責任感・思いやりを養い心身ともにたくましい青少年の育成を図る。		
参加者	中種子町 児童生徒 19人(小学生14人, 中学生5人, 指導者13人) さつま町 児童生徒 35人(小学生29人, 中学生6人, 指導者6人)		
活動概要	<p>○8月5日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入町式, ペットボトルロケットの作製, 学童疎開体験講話, わがまち紹介 <p>○8月6日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地引き網, カヤック, マングローブ林の探索, BBQ, 花火 <p>○8月7日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙センターの見学, 退町式 		

活動写真
[説明]

入町式



ペットボトルロケットの作製



学童疎開体験講話



地引き網



カヤック



マングローブ林の探索



宇宙センター見学








退町式



令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(屋久島町)

<p>事業名</p>	<p>屋久島町子ども会菊陽町子ども交流</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年8月18日</p>	
<p>趣旨又は目的</p>	<p>姉妹都市盟約を交わして以来、町が親交を深めている熊本県菊陽町子ども会関係者と情報交換や交流をすることにより、友情・絆を深めるとともに、リーダーとしての資質向上を図り、子ども会活動の今後一層の充実を図る。</p>			
<p>参加者</p>	<p>屋久島町子ども会(小学生13名) 引率・職員6名(計19名) 菊陽町子ども会(小学生13名, 中学生7名) 引率・職員5名(計25名) 合計44名</p>			
<p>活動概要</p>	<p>午前 会場:屋久島環境文化研修センター 内容:屋久島町子ども会と菊陽町子ども会の対面式 アイスブレイク, 7000年の森ウォークラリー 午後 会場:一湊海水浴場 内容:海水浴, スイカ割り, お別れ式</p>			
<p>活動写真 [説明]</p>		<p>対面式</p>		<p>アイスブレイク</p>
<p>活動写真 [説明]</p>		<p>ウォークラリー</p>		<p>海水浴</p>
<p>活動写真 [説明]</p>		<p>スイカ割り</p>		<p>お別れ式</p>